



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

平成28年5月24日(火) 第335号

馬淵川及び岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会を開催

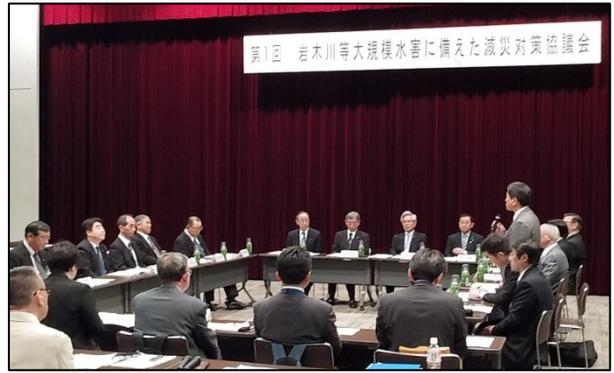
5/9(月)に馬淵川(会場：八戸市庁)、5/16(月)に岩木川(会場：弘前市民文化交流館)において、減災に向けての「大規模水害に備えた減災対策協議会」が開催されました。

この協議会は、平成27年9月関東・東北豪雨により大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、馬淵川及び岩木川等において氾濫が発生することを前提とし、**地域全体で常に水害に備える「水防災意識社会」を再構築すること**を目的としており、**国、県、市町村が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進するために開催されたものです。**

今回の会議では大規模水害に備えた減災のための【避難する】【被害を防ぐ】【水防災意識向上を図る】の3つの目標(案)等について審議され、了承されました。



▲開催状況 馬淵川(会場：八戸市庁) ▲



▲開催状況 岩木川(会場：弘前市民文化交流館) ▲

水防災意識社会再構築ビジョン

出典：記者発表資料H27年12月11日国土交通省 水管理・国土保全局 (資料1) 水防災意識社会再構築ビジョンより

主な対策

各地域において、河川管理者・都道府県・市町村等からなる協議会等を新たに設置して減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進する。

<危機管理型ハード対策>

- 越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう堤防構造を工夫する対策の推進
- 被害軽減を図るための堤防構造の工夫(対策例)



<洪水を安全に流すためのハード対策>

- 優先的に整備が必要な区間において、堤防のかさ上げや浸透対策などを実施



<住民目線のソフト対策>

- 住民等の行動につながるリスク情報の周知
 - ・立ち退き避難が必要な家屋倒壊危険区域等の公表
 - ・住民のとるべき行動を分かりやすく示したハザードマップへの改良
 - ・不動産関連事業者への説明会の開催
- 事前の行動計画作成、訓練の促進
 - ・タイムラインの策定
- 避難行動のきっかけとなる情報をリアルタイムで提供
 - ・水位計やライブカメラの設置
 - ・スマホ等によるプッシュ型の洪水予報等の提供

家屋倒壊危険区域※

※ 河川堤防の決壊に伴う洪水氾濫により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域